

No.	意見（原文のまま）	市の考え方	計画案の修正の有無
1	<p>アクロスモール、ヨークフーズに図書コーナーを設ける。</p> <p>ご存じのように、市の図書館は、それを目的で行くことしかなく、何かのついで等でよるような立地環境にはなっていません。小学校低学年までの子供たちは、買い物のついでに本にふれる機会がもっとあっていいのではと思います。さまざまな理由で前記のショッピングモールなどに空きスペースがあるので、そこを活用する。絵本等の書籍は、図書館のものや、各家庭から不要になったものの寄付をつのると簡単に集まるのではないかと思います。さらに、その場所の管理、本の整理、掃除などは、シルバー人材の特に女性の方々を活用する。市のシルバー人材センタに登録するのは躊躇してしまう方でも、買い物のついでに本の整理、掃除などをしていただける方、子供の様子を見ていただける方は、現地で募集とかの適切な方法と、廉価なお礼金等で可能ではないかと感じます。</p> <p>ショッピングセンター側も地域の住民との交流の場ができ、そこで本に触れた人が、本の購入の促進等、それぞれにメリットになるのではないかと期待しています。</p>	<p>ご意見につきましては、地域文庫としての取組に関するご意見と認識いたしますが、本計画におきまして、地域文庫の取組につきましては、子どもが本に親しめる環境を地域の自治体等が提供する取組として、今後もその活動を維持していけるよう情報交換等、図書館との連携強化を図るとしております。</p> <p>具体的には、団体貸出の仕組みを活用した地域文庫への図書の貸出しがございしますが、運営方法等についても情報提供をさせていただけるのではないかと考えております。</p>	無
2	<p>図書館の蔵書</p> <p>図書館の蔵書数は多いに越したことはありませんが、近隣の市と比べて人口が少ない鎌ケ谷だと限界もあるのではないかと思います。鎌ケ谷市の子供達には、市の人口に応じた本の種類しか提供できないことではないのでしょうか？例えば、鎌ケ谷市で10種類の本が紹介でき、船橋市では60種類の本が紹介できる。これで本当にいいのでしょうか？</p> <p>少し発想の転換をすべきではないかと思います。現在、隣接市の図書館は相互に利用可能であると認識しています。鎌ケ谷市の場合は、中核都市規模の船橋、柏、市川、松戸、さらに白井市が隣接です。これすら、市民にはアピールが足りないと思います。</p>	<p>図書館の利用につきましては、どなたでも図書を閲覧することは可能ですが、図書の貸出しについては、市内在住、在勤、在学及び、地域性を考慮し隣接市の市民までとしている例が一般的です。</p> <p>ご意見は、隣接市及びその周辺市も含めた図書館利用の仕組みづくりについてですが、他市の図書貸出しに関する考え方や、図書貸出しに必要なシステム統合など多くの課題が想定されます。</p> <p>現在、他市の図書館利用につつまし</p>	無

	<p>その市に通勤、通学されている方はある程度知っているかもしれませんが。鎌ケ谷市だけで生活されている方も市外に電車に乗って図書館に行くようになってもいいのではないのでしょうか。鉄道網が発達している鎌ケ谷での生活の特徴の1 つではないかと思えます。</p> <p>鎌ケ谷市は鉄道網が発達していて、簡単にそれ以上の市に行けることも特徴です。それを積極的に活用していくべきではないのでしょうか。</p> <p>隣接市のその周りで大きな市では、浦安、習志野、八千代、印西、我孫子などがあります。</p> <p>(2-a) 浦安、習志野、八千代、印西、我孫子などの市とも連携して、相互に図書館を利用可能にする。</p> <p>(2-b) 現在の隣接市及び(2-a)の市、さらには、千葉県西部図書館(松戸市)などを積極的に市民に紹介するようにする。例えば鉄道会社とともにイベントやMap を作成するのもいいのではないかと思えます。</p> <p>蔵書数は、鎌ケ谷市だけでなく、前記の図書館全体をKPI にしていく。</p> <p>(2-c) インターネットを使ったHP, 蔵書検索も前記を意識したシステムにする。</p> <p>例：鎌ケ谷市の図書館のHP に各市の図書館の所在地、鉄道による行き方、蔵書数、特徴などを記載する。</p> <p>蔵書の検索は、1 回で全ての図書館の蔵書の検索を可能にする。ある書籍名で検索するとそれが存在する図書館が一覧で表示される等</p>	<p>では、未所蔵本に関するサービスとして、千葉県や他市町村の図書館から当館が借受け利用者の皆様に提供させていただく相互協力サービスという仕組みがございます。この仕組みについては、窓口や図書館利用案内、ホームページ等でもご紹介させていただいております。この仕組みを活用することで、千葉県及び他市町村の図書館の利用が可能となっておりますので、ご活用をお願いいたします。</p>	
3	<p>鎌ケ谷市の図書館</p> <p>前記2の施策により、市の図書館の位置付けを少し変えていく必要があるのではないかと思えます。全ての市民のためではなく、小学生までの子供、地域のシニアの方々、受験勉強等で使いたい方。図書館を利用してきて下記の要望があります。</p> <p>(a) トイレが古い</p> <p>機能的には問題ないし、清掃も行き届いていて清潔ではあるのですが、古すぎるように思えます。重い扉、なんとなく湿っているタイル床、暗い照明、etc..初めて図書館を訪れた方々が非常にNegative な印象を持つと思えます。</p> <p>子供用トイレの充実や、タイルではない床で、トイレで寝そべて本が読めるのではないかとと思われる</p>	<p>(a) トイレが古い</p> <p>本館のトイレにつきましては、令和7年度に全面改修を予定しております。</p>	無

	<p>ほど、快適な空間にならないでしょうか？ トイレだけは、近隣の市にも、ショッピングモールにもまけないくらいに。皆がトイレをいに図書館に行きたくなるように。</p> <p>(b)簡易な食事スペース 3Fの学習室など、子供が受験生のときに活用しました。夏休みなどは、弁当を持っていき1日勉強に使っていました。でも、弁当を持って行っても食事をする場所は、学習室の外の少しだけあるベンチだったようです。 せめて、簡単に食事ができる小さな部屋などあるといいのではと思いました。</p> <p>(c)電子書籍リーダー 電子書籍リーダーなどを数多く準備して、誰でもそれを利用できるようになっているといいのではと思います。これから、大人になると、電子書籍を読む機会が多くなる、それを子供のうちになれる環境があっているのではと思います。</p>	<p>(b) 簡易な食事スペース 本館において食事が可能なスペースは、第1、2学習室脇のロビー（共用スペース 8人程度）に設けております。当該場所以外で食事スペースとして利用可能な場所が他にないことから、スペースの拡張は難しい旨、ご理解をお願いいたします。</p> <p>(c) 電子書籍リーダー 図書館による電子書籍リーダーの貸出は、リーダーにインストールされているソフトウェアのライセンスに関し問題があるとの指摘も見受けられることから、今後の調査、研究の課題とさせていただきます。</p>	
4	<p>ICT化の推進 パブコメ対象の文章は、PDFで100ページ超えになっていました。せめて“しおり”をつけて電子的な可読性をあげる必要があると思います。国の機関の文章でもしおり無しのPDFが、まだまだ多いですが、少しずつしおり付きのPDFでの配布も増えてきたと思っています。今回のこのコメントもしおり付きPDFで作成してあります。 PDFのしおりは下記など参考になると思います。 https://www.antenna.co.jp/pdf/reference/pdf-shiori.html また、今回は図書に関するものなので、電子書籍を意識した、epub形式での配布もあったほうがよかったのではと思います。 以上です。—</p>	<p>“しおり”については、本計画策定後、ホームページ公表段階で対応させていただきます。</p> <p>epub形式については、図書館資料の電子化に関する調査、研究の課題とさせていただきます。</p>	無
5	<p>36ページ（表中）【新規】情報化の推進 「東部分館を除く」のはなぜですか？既に設置されているからという事でしょうか？</p>	<p>東部分館は、蔵書検索機が設置済みです。</p>	無

6	<p>37 ページ（表中） 【新規】 ボランティア活動の 機会の提供</p> <p>私は点訳のボランティアをしています。「ボランティア活動の機会の提供」とは具体的にどのようなこと をお考えでしょうか？</p> <p>鎌ケ谷市には点訳および音訳のボランティア団体 がありますが、そのようなボランティア団体との協議 の場を設けることは想定されているでしょうか？</p> <p>このことは、表中 1 項上の「読書バリアフリーの推 進」と密接に関連します。</p>	<p>ボランティア活動の機会の提供に ついては、主に子ども読書活動の担い 手（読み聞かせボランティア等）に活 動の場（学校等）の提供をさせていた だこうとする取組です。</p> <p>学校等の施設において、障がいをも つ子どもたちへの本に対する興味 や面白さを伝える活動の取組状況を 把握した上で、点訳及び音訳のボラン ティア団体の方々には相談をさせて いただきたいと思います。</p>	無
7	<p>41 ページ（表中） リサイクルブックフェア</p> <p>私は購入した書籍の保管場所がなくなった場合、買 い取り業者に持ち込んで処分しています。二束三文に しかありません。</p> <p>「図書館で不要となった図書」ばかりでなく、「市内 各家庭で不要となった図書」も対象としてはどうで しょうか？</p>	<p>リサイクルブックフェアについて は、開催場所や、準備に必要なスペ ースが限られており、リサイクル用の図 書の保管に多くの場所を確保するこ とは難しい状況にあります。</p> <p>このことから、リサイクルブックフ ェアについては、図書館が所蔵してい る図書を活用し開催していきたいと 考えております。</p>	無